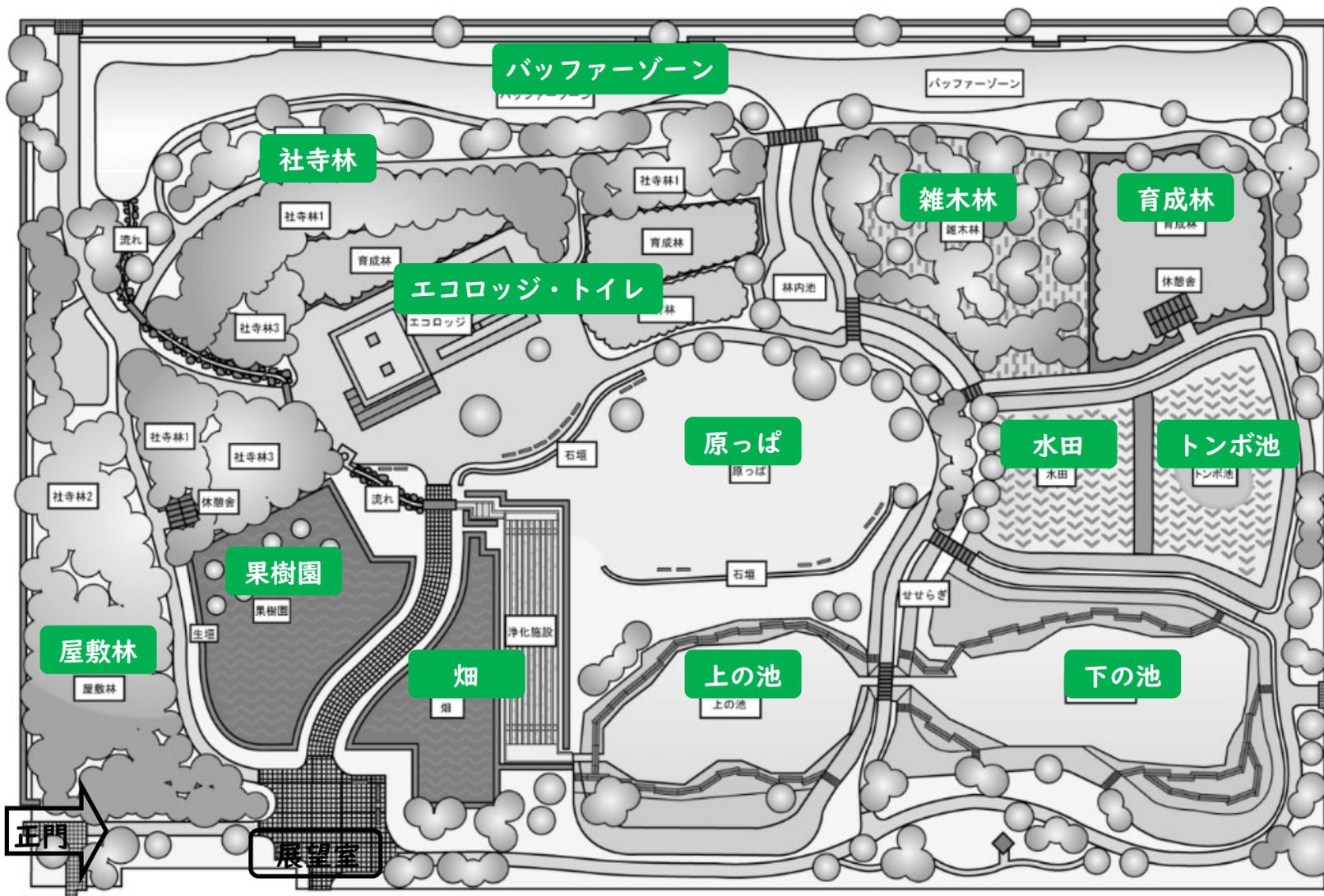


生態園マップ～2022早春編～

- 季節のできごと
- ・冬の間、冷たい北風に耐えてきた木々も、暖かな春の日差しを受け、芽吹き始めました。
 - ・早春の草花も咲き始めました。
 - ・ヒヨドリ、ツグミ、シジュウカラ、コゲラ、ウグイスなど、鳥の可愛らしいさえずりが、生態園に春が訪れたことを告げています。



コブシ



コブシはモクレン科の落葉広葉樹の高木です。3月～4月にほかの木々に先駆けて直径7～10cmの白い花を梢いっぱいには咲かせます。花と枝葉はレモンのようなよい香りがして、開花と同時に花の下に小型の葉がひとつひらきます。この葉でモクレンと見わけます。

「コブシ」の名の由来は、蕾の形が幼児の掌に似ているからとか、熟した果実の集合果がゴツゴツとして、握りこぶしのように見えるからなどと言われています。



CESSチャンネル (Youtube)

生態園についても配信中

春を告げる鳥

はるつげどり べつ な せいたいえん しゅるい
「春告鳥」は、ウグイスの別の名です。生態園にはウグイスをはじめ、メジロ、ヒヨドリ、シジュウカラなどいろいろな種類の「春を告げる鳥」が遊びに来ています。

ウグイス（鶯）



けいけいしん つよ ひとまえ すかた
とても警戒心が強くめったに人前に姿をあらわ
うぐいすいろ ゆらい
現すことがないウグイス。鶯色の由来で
はいいろ しぶ いろ
ある灰色がかかった渋いグリーン色をした
こんちゆう た やちゆう ひく
昆虫を食べる15cmくらいの野鳥です。低い
やぶ なか じな
藪の中で「ジャツ、ジャツ（地鳴き）」と
じみ な はる つ
地味に鳴いています。春を告げる「ホーホ
おす たか な
ケキョ」のさえずりは、雄だけの高鳴きで
なわば せんげん かんが
縄張り宣言と考えられています。



シジュウカラ（四十雀）

くろ
黒のネクタイがトレードマークのシジュウ
とうちようぶ くちばし くろ ほお しろ
ウカラ。頭頂部と嘴は黒く、頬にある白い
はんもん とくちようてき はんしよくき じゅもく うえ
斑紋も特徴的です。繁殖期は樹木の上でさ
おお じ き
えずることが多いですが、この時期はヨシ
かく おし しょく ばら み
に隠れた虫を食すため、ヨシ原で見られま
じ な
す。地鳴きの「ジジジツ」が「シジュウ」
き
に聞こえることから「シジュウカラ」と
な づ
名付けられたといわれています。

果樹園

しぜん せいぶつたようせい はぐく うえ かじゅえん たいせつ ばしょ じ き つうしょう みの
自然の生物多様性を育む上で、果樹園も大切な場所です。この時期、ユズやナツダイダイ（通称ナツミカン）がたくさん実りますが、柑橘類はチョウなどの幼虫の食草でもあります。

ウメ



にほんてき おもおき
日本的な趣をもつウメです
なら じ だい たいりく はい
が、奈良時代に大陸から入っ
ちゆうごく げんざん らくよう
てきた中国原産の落葉
しょうこうぼく せいたいえん かじゅ
小高木です。生態園の果樹
えん いちばん はなひら はる おどず
園で一番に花開き、春の訪
かん
れを感じさせてくれます。

モモ



おな ちゆうごくげんざん らくよう
ウメと同じく、中国原産の落葉
しょうこうぼく は てんかいまえ がつ
小高木で、葉の展開前の3月に
かい か はな ちよっけい
開花します。花は直径2.5cm～
ほうこう せいたい
3.5cmで、芳香があります。生態
えん あざ こ
園のモモは鮮やかな濃いピンク
いろ かじゅえん なか め
色で、果樹園の中でもとても目
ひ せんざい
を引く存在です。

ヤマザクラ



とう かいかん きねんじゅ
当センター開館の記念樹「ヤマ
だいいょうかく
ザクラ」。サクラの代表格で
がつかろ かい か どう じ
す。3～4月頃、開花とほぼ同時
き あか お わ か ば ひら
期に赤みを帯びた若葉を開くの
とくちよう やせいしゅ かい
が特徴です。野生種のため開
か じ き いろ あ き
花時期や色合いなど、木ごとに
こ せい み
個性が見られます。